

行政報告—町長

町営住宅家賃の不適正事務処理による誤算定があった。公営住宅シstemにおいて、データ更新作業が実施されていなかったため。平成21年度より7年間にわたり、誤った家賃算定をしていた。本来の家賃より少なく徴収していたものが73世帯9万7千7百円、多く徴収していたものが24世帯、50万1百円。制度改正により家賃が上昇する世帯には、軽減措置を行う方針。多く徴収していた世帯に対する還付は、早急に手続を進める。

次に、JR宗谷本線の減便措置について。幌延駅における保線等工務系職員の見直しに反対要請行動を、中川町と共同で行った。

トナカイ観光牧場において(有)北斗観光物産が撤退し、社会福祉法人幌延福祉会安心生産農園が本事業に参入することとなり、4月中の開業に向けて準備している。町の障がい者福祉と観光が一体となった初の試みとなるが、町民皆様、関係機関のご理解とお力添えをいただければと思っている。

行政報告—教育長

▽学校教育について

①インフルエンザ状況
幌延小学校6年生が2月29日から3日間、5年生が3月3日から4日間、1年生が3月7日から3日間学級閉鎖した。
②稚内地区管弦楽器及びアンサンブルコンクールで、

幌延中学校2年生梅本彩花さんがトロンボーン、若杉涼香さんがチューバ、アンサンブルで管楽四重奏1組の、9名の参加者がそれぞれ銀賞を受賞。
③第48回北海道中学校スキー大会アルペン競技に参加の永瀬由晟君が、ジヤイアントスラローム12位、スラロームで7位の好成績で全国大会に出場した。1年生の岡桃果さんも健闘。
④平成27年度全国体力、運動能力・運動習慣等調査の北海道教育委員会が作成する報告書に、幌延町の状況を掲載することに同意した。

▽社会教育について

①昨年8月から改修工事を行っていた総合体育館が、3月1日に利用を再開した。
②昨年5月に着工した問寒別生涯学習センターの工事が間もなく終了。4月のオープンに向け、準備を進めている。

第2回

幌延町議会定例会の主な内容

▽同意第1号

固定資産評価審査委員会委員に大平昌司氏を選任。

▽諮問第1号

人権擁護委員に三好和夫氏を推薦。

▽議案第1号～議案第8号

町道の認定・廃止、公共施設の指定管理者の指定、ふるさと応援寄附条例の制定などを原案のとおり可決。

▽議案第9号～議案第12号

平成27年度一般会計、診療所特別会計、介護保険特別会計、下水道事業特別会計の補正予算を原案のとおり可決。

▽議案第13号～議案第28号

過疎地域自立促進市町村計画の策定、奨学資金貸付条例の一部改正、子ども医療費の助成に関する条例の一部改正、移住促進住宅条例の制定、民営賃貸住宅建

設促進助成条例の制定、定住促進持家住宅建設等奨励条例の制定、課設置条例の全部改正、行政不服審査会条例の制定、債権管理条例の制定などを原案のとおり可決。

▽議案第29号～議案第35号
平成28年度の各会計予算を、原案のとおり可決。

